

防護服の装着について



はじめに

防護服の着用は、絶対刺されない
と保証するものではありません。

- ✦ ご使用前には、取扱説明書を必ずお読みください。
- ✦ 防護服の装着は手順に従い、正しく着用してください。
- ✦ 接続用ファスナー接合や手袋・長靴・着衣を装着するときは、隙間ができないように注意してください。
- ✦ 防護服の下には、厚手の服（長袖、長ズボン）を着てください。
- ✦ 装着が困難な場合は、補助者に手伝ってもらってください。
- ✦ ファスナーの故障や生地の変色などの不良が確認された場合には、防護服の着用を控えてください。



**作業は
慎重に!!**

防護服の着用手順



1
長靴の上にズボンをかぶせてください。



2
ズボンと上衣をファスナーで接続してください。



3
ヘルメットをかぶり、上衣とファスナーで接続してください。



4
手首をマジックテープでしめて、上衣の袖をかぶせてください。



**ハチに刺されてしまったら
まずは、あわてず、騒がず!**

その場からそっと離れてください。あせて手で振り払ったり、走り回ると危険です。ミツバチの仲間、いったん刺すと化学物質（攻撃フェロモン）がまき散らされ、周囲のハチを刺激し集中的に攻撃されることがあります。

水で洗い流す

針が残っている場合は、ピンセットで抜きます。ハチの毒は水に溶けるので、すぐに傷口から手で毒液を絞り出しながら、水でよく洗い流してください。水で洗い流すことにより毒を薄めるほか、傷口を冷やし、腫れや痛みを和らげます。口で吸い出してはいけません。

すぐに冷やして、医療機関へ

氷などで患部を冷やし、医療機関で診察を受けましょう。アンモニア水や尿をかけても効果がありません。かえって腫れがひどくなることがあります。

アナフィラキシーショックの症状が出たり、たくさん刺された場合は医療機関へ!

ハチに刺された場合、特に2回目以降に刺された方が、呼吸が苦しくなる、嘔吐、下痢、意識がなくなるなどのショック症状が出た場合（アナフィラキシーショック）はすぐに医療機関を受診してください。



注意

この防護服は蜂専用ですが、防護服の着用により八手に絶対刺されないと保証するものではありません。

取扱説明書に従い、正しく使用してください。

返却前には必ず内容物を確認してください。

防護服(上衣・下衣)

ベルト

ヘルメット

手袋

長靴

説明書

スプレー缶は返却していただかなくて結構です。中身を使いきり、穴をあけて、市の指定している分別ゴミとして出してください。

 京田辺市

環境課：(0774)64-1366